

開催中

資料館 だより



春の企画展

端午の節句

今年で10回目となる、端午の節句にちなんだ企画展を開催しています。皆さんより寄贈していただいた五月人形や段飾り、土人形などの展示や、新聞紙などでつくる工作コーナーがあります。また、甲冑かっちゅうや、陣羽織ちんうゑを着て写真撮影ができるコーナーも開設しています。ぜひご家族でお越しください。

期間 6月3日(日)まで

写真撮影コーナー

受付時間 午前9時30分から11時30分
午後2時から4時

※甲冑は、大人用1領、子ども用3領(サイズ別)、また、2・3歳児くらいのお子さん用かぶと1頭をご用意しております。陣羽織は、乳幼児から大人までサイズ別に5着をご用意しております。ただし、



1回の写真撮影につき、いずれか1着のみのご利用となります(受付時にご利用人数を伺います)。

※保護者同伴の上、カメラを持参してください。

※来館時に、資料館スタッフにお申し付けください。受付状況によっては、1時間以上お待ちいただく場合があります。

歴史民俗資料館ご利用案内

休館日 月・火・水曜日

※企画展開催中の水曜日は開館します。

※祝日は開館

開館時間 午前9時から午後5時

入館料 無料

問合せ先

☎94-0055

農山漁村女性活躍表彰

3月7日(水)、農林水産業における女性の優れた活動を表彰する農山漁村女性活躍表彰(農山漁村男女共同参画推進協議会主催)において前田臣代さんが優秀賞である、林野庁長官賞を受賞されました。

前田さんは、全国に先駆けてコンテナによる山苗の生産を手がけており、「苗木づくりは林業の根幹である。」という父親の意思を受け継ぎ、種苗生産技術の

向上、優良種苗の安定供給に尽力されています。



町史編さん講座

いまさら聞けない現代史

町史編さん室では、『大口町史～現代史編～』を平成33年度末に刊行予定です。その第一歩として、「そもそも現代史ってなんだろう?」という基本を知っていただくため、町史編さんの監修者であり、現代史を専攻する先生からお話を伺う機会をつくりました。歴史に興味のある方、町史作りに興味のある方、ぜひともお越しください。

日時 5月13日(日) 午前10時から正午

場所 中央公民館 視聴覚室

定員 60名程度

講師 愛知学院大学 文学部教授 後藤致人むねとさん

※事前申し込み、受講料は不要です。

問合せ先 町史編さん室 ☎95-3464